

平成24年5月に発生した突風等による被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

平成24年5月7日
08時00分現在
内閣府

1. 気象の概況（気象庁情報：5月7日08:00現在）

日本の上空約5500メートルには、氷点下21度以下の強い寒気が流れ込んだ。一方、津軽海峡付近には低気圧があって、東北東に進んでおり、東日本から東北地方の太平洋側を中心に、この低気圧に向かう暖かく湿った空気が流れ込んだ。

このため、東海地方から東北地方にかけて大気の状態が非常に不安定となり、落雷や突風、降ひょうを伴う発達した積乱雲が発生した。

2. 人的・住家被害の状況（消防庁調べ：5月6日23:00現在）

都道府県名	人的被害（人）				住家被害（棟）			
	死者	行方不明者	負傷者 （重傷）（軽傷）		全壊	半壊	一部破損	程度 不詳
茨城県	1	0	0	36	12	18	143	0
栃木県	0	0	0	9	0	0	0	345
群馬県	0	0	0	1	0	0	0	0
埼玉県	0	0	1	3	0	0	0	0
計	1	0	1	49	12	18	143	345

3. 避難の状況（消防庁調べ：5月6日23:00現在）

- (1) 茨城県
 - ・ つくば市で避難所1箇所開設
- (2) 栃木県
 - ・ 益子町で避難所3箇所開設
 - ・ 真岡市^{もおかし}で2世帯5人が自主避難

4. その他被害状況

(1) ライフライン

○停電戸数（経済産業省調べ：5月7日07:00現在）

区分	管内	延べ停電戸数	停電中の戸数
電力	東北電力	約500戸	復旧済み(5月7日07:00現在)
	東京電力	約14,100戸	約3,300戸(5月7日07:04現在)

○断水戸数（厚生労働省調べ：5月6日22:10現在）

- ・ つくば市（12地区）で約5,200世帯断水。

(2) 道路（国土交通省調べ：5月7日07:30現在）

- ・ 高速道路の通行止め状況：通行止め区間無し

・直轄国道の通行止め状況：通行止め区間無し

・県管理国道、都道府県道の通行止め

	最大値	現在値	備考
県管理国道	2	0	
都道府県道	1	1	

(3) 交通機関

○鉄道（国土交通省調べ：5月7日 7:00現在）

事業者名	運転休止区間	運転休止		運転再開		主な被害状況等
		日	時刻	日	時刻	
真岡鉄道	真岡駅～茂木駅	6	18:46	7	始発	

5. 政府の主な対応

(1) 政府調査団等の派遣

・末松内閣府副大臣を団長とする政府調査団を茨城県及び栃木県へ派遣予定（5月7日）

(2) 自衛隊の災害派遣

[派遣規模] 人員 約30名（延べ約70名）

車両 約10両（延べ約10両）

- ・茨城県知事から災害派遣要請（5月6日16:45）
- ・陸自施設学校（勝田）の連絡員（2名、1両）が、茨城県庁に向け駐屯地を出発。じ後、現地において自衛隊が行う活動について調整を実施。（5月6日18:10）
- ・陸自第1施設団（古河）の偵察要員（3名、1両）が、つくば市北条地区に向け駐屯地を出発。じ後、現地において待機。（19:30）
- ・陸自第1施設団（古河）の先遣隊（約30名、4両）が、つくば市役所に向け駐屯地を出発。じ後、現地において待機。（5月6日19:35）
- ・陸自第1施設団（古河）の約20名が、つくば市北条地区において搜索活動を実施予定。（5月7日）

(3) 各府省庁の対応

①内閣府の対応

・職員を茨城県つくば市へ派遣し、情報収集を実施（5月6日）

②消防庁の対応

- ・災害対策室設置（5月6日16:35）
- ・つくば市災害対策本部に連絡要員1名を派遣（5月6日19:25）

③国土交通省の対応

- ・国土交通本省 注意体制（5月6日15:40）
- ・関東運輸局 注意体制（5月6日15:40）

④気象庁の対応

・気象庁機動調査班を茨城県に派遣して現地調査を実施（5月6日）

6. その他の機関の対応

(1) 医療活動関係

- ・茨城県内のDMAT 3チームが医療支援活動（5月6日）